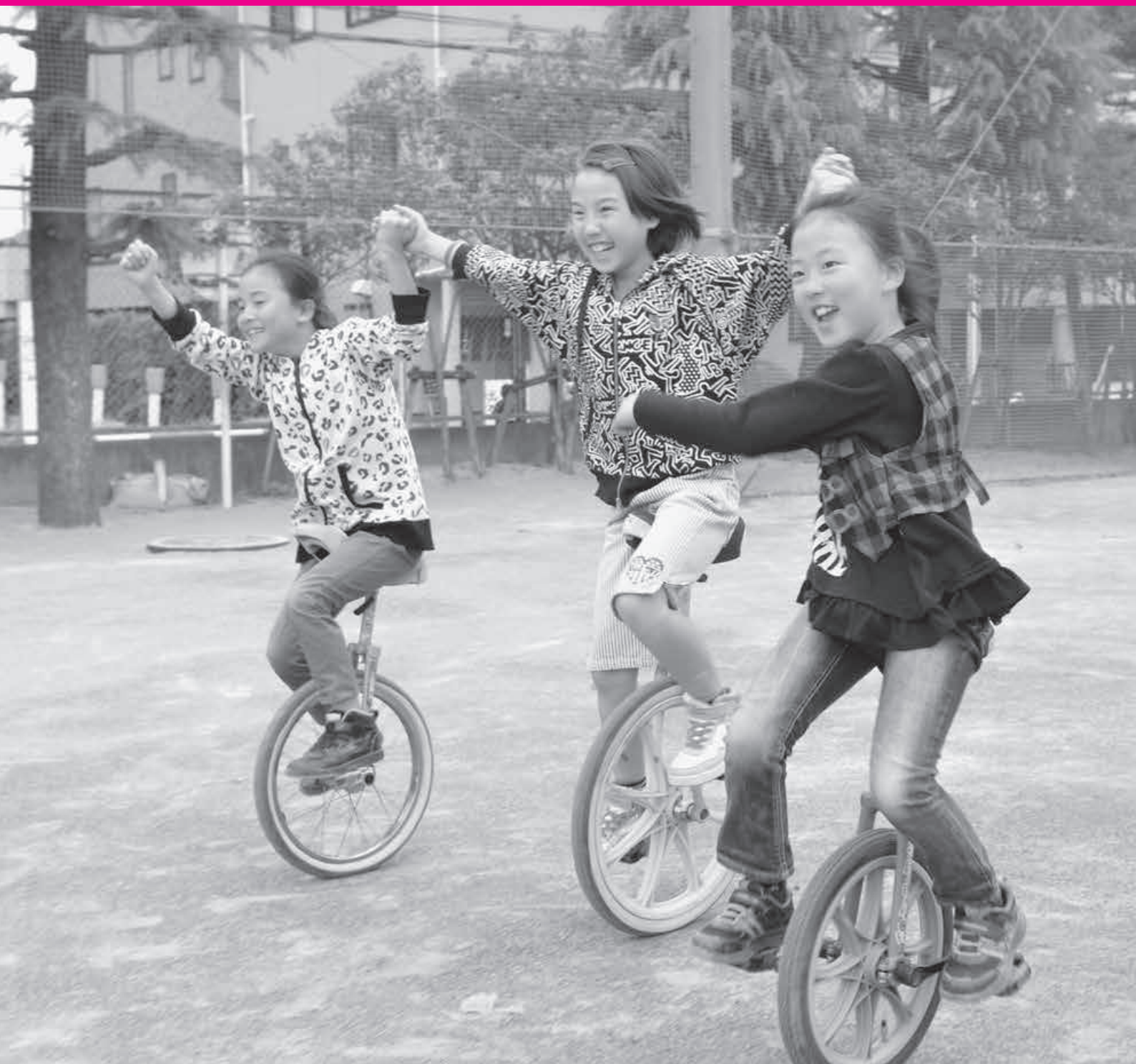


蕨 広報WARABI 5

2013/平成25年
わらび・743

- 平成25年5月1日発行 / 発行所・蕨市役所
- <http://www.city.warabi.saitama.jp/>
- 蕨市の面積 5.10km²
- 4月1日現在人口：72,166人 前月比 +64人
男 36,723人 女 35,443人
世帯数：35,506
人口密度：14,150人/km²



手をつなぐと自然と笑顔に 一輪車から広がる友達の輪

北町地区の留守家庭児童指導室の子どもたちは、外遊びが大好き。最近の流行は一輪車です。地域の人からいただいた物など、13台を仲よく交替で使っています。手をつないで一列になったり回転したりと、みんなでできる技にも挑戦中。笑い声を響かせながら友情を育んでいます。

わ
WARABI

コンパクトシティ・蕨



花いっぱい広がる♪ みんなの笑顔

暖かな日ざしの下、
花々や緑が華やぐ季節になりました。
市では、安らぎの空間を広げようと、
市民の皆さんと「花いっぱい運動」を展開しています。

ぽ

かほかとした日ざしが
心地よい、この季節。

彩り豊かな花や緑が、私たちの
目を楽しませてくれます。
こうした身近にある自然は、
景観をよくするだけでなく、
親しみや愛着の持てるまちづ
くりにもつながります。

そこで市では、現在、市民
の皆さんといっしょに、「花
いっぱい運動」を展開中です。

この運動は、公園の自主管
理団体(38団体)や5地区のコ
ミュニティ委員会などに、市
が花苗を提供し、それを団体
の皆さんが公園や公共施設な
どで育てている取り組みです。

お配りしているのは、リサ
イクルフラワーセンター(戸
田市美女木980)の花苗。
生ごみを花にかえるという、
環境に配慮した試みの下、育
てられ、市では、年間約3万
6000鉢を配布しています。

こうした取り組みにより、
まちに憩いの空間を広げると
ともに、花の手入れを通じて、
住民どうしの交流を深めるこ
とができる、花いっぱい運動。

市では、これからも運動を
通して、市民の皆さんといっ
しょに、明るくきれいなまち
づくりを進めていきます。

ふるさと土橋公園
(中央6-5)



▲緑と水辺が自慢の園内は、子どもから高齢
者までが集える安らぎの場所となっています

蕨市民公園
(塚越5-1)



▲面積約3万3,000平方メートルと市内一広い公園。
1万本以上の樹木があり、新緑が楽しめます

check!

市内の主な見どころ

ゆっくり♪
のんびり♪

春風といっしょに
まちの花や緑を

楽しみませんか



いっぱい運動

ここでは、錦町コミュニティ委員会の「花と緑の推進員」(会員40人)と自主管理団体の「ねむのき公園をきれいにする会」(会員80人)の活動の様子を紹介します。



ねむのき公園を
きれいにする会

▲「季節の花が楽しめるねむのき公園に来てください」と皆さん



花と緑の推進員

▲「自分たちで育てた花はかわいいですね」と皆さんにっこり



▲この日は花苗500鉢植えました(4月17日)



▲昨年のおじさいまつりの様子

「ねむのき公園をきれいにする会」は、ねむのき公園(中央2-24)の花壇の手入れや清掃などを週1回行っています。皆さんが愛情をたっぷり注ぎ、育てた花を楽しみに市内だけでなく、市外から訪れる人も。来月には、水色や青紫など色鮮やかな500本のアジサイが公園を彩る、「おじさいまつり」(6月15日・16日)も開催されます。



▲新芽をポットに移す作業。和やかな雰囲気、白い歯がこぼれます(4月16日)

▼錦町地区で6か所の花壇を手入れしています



「花と緑の推進員」は、自分たちのまちが緑豊かであるようにと、西公民館や地区の花壇で花を育てています。そうした活動が評価され、住みよい地域社会の実現のため、貢献している皆さんに贈られる県の「シラコバト賞」を平成22年に受賞しました。

活動通じた交流が元気の源

公園に訪れた人から、「きれいに咲いていますね」と褒められると活動の励みになります。また、草取りや花を植える作業が終わった後、仲間とお茶を飲みながら、おしゃべりをするのも楽しみの1つ。気持ちが若返り、健康でいられる秘けつです。



わくい かずこ
浦井 和子 さん
中央2丁目・81歳

花を増やして明るいまちに

もともと草花が好きで、7年くらい前から活動に参加しています。月2回の全体活動に加えて、みんなで協力しながら、当番制で毎日、水やりをしています。まちを明るくする効果がある花や緑などを、これからもどんどん増やしていきたいですね。



はせがわ とよみ
長谷川 豊美 さん
錦町4丁目・76歳

北町コミュニティ・センター前
(北町1-27-15)



▲四季折々の花が見られるこの花壇は、施設の利用者などの憩いの場となっています

あけぼの公園
(南町1-15)



▲花が楽しめるだけでなく、きれいに清掃された同園は地域の皆さんの散歩コースに

わらびりんご公園
(錦町6-5)



▲藤の宝、わらびりんごの木がある同園。健康遊具もあり、皆さんに親しまれています

お気軽にご利用ください



レポート そここが知りたい

〈89〉

市民活動を結ぶ「つながるバンク」

市内で活発に行われている市民活動を更に盛り上げようと、「わらび市民活動人材ネットつながるバンク」がスタートしました。そこで今月は、地域で自らの力を生かしたい人と、それを活用したい人をつなぐこの事業を紹介します。

市民活動の懸け橋に
つながるバンク始動

「仕事や趣味で得た知識や技術を地域で生かしてみたい」「講師を探しているが、当てがない」。こういった願いや困り事を抱えている人は、少なくないのではないのでしょうか。そうした皆さんの思いをつなぎ、市民活動をより活発にしようと、「わらび市民活動人材

地域での活動に向け
まずは気軽に登録を

前述のような地域活動を希望する個人や団体は、つながるバンクへの登録が必要です。所定の申込書を、わらびネットワークステーションにご提出ください。対象は、市内在住の勤者と市内に活動拠点がある団体で、登録できる区分は次の3つです。

講師人材バンク

ピアノの先生、外国語の講師



など、講師や指導者として活動したい人はこちらに登録

技術者人材バンク

ホームページの作成、外国語の通訳



など、特技や専門的な技能を生かしたい人はこちらに登録

イベントスタッフバンク

イベント会場整理、準備、片付け



など、各種イベントや事業のスタッフとして協力できる人はこちらに登録

ニーズ情報



希望する人材が見つからない場合は、ニーズ情報として公開し、協力者を募集します

つながるバンク

検索

各種登録情報はホームページで閲覧できます

（子育て、語学、健康、経営コンサルティングなど）
② 技能者人材バンク／専門的な技能を生かしたい人（ホームページ作成の手伝い、外国語通訳など）
③ イベントスタッフバンク／各種イベントや事業

（子育て、語学、健康、経営コンサルティングなど）
のスタッフとして協力できる人（市内で行うイベントの会場整理など）
ニーズ情報を活用し理想どおりの人材を
これらの情報は、つながるバンクのホームページ

ジやわらびネットワークステーションで、随時公開しています。人材を探している人は、掲載情報の中から条件に合う登録者を見つけた場合、ネットワークステーションにお問い合わせください。登録者と連絡が取れるように仲介します。

また、希望に合う登録者がなかった場合には、どのような人材を探しているのかをニーズ情報として公開し、協力者を募集することもできます。

人と人をつなげて
まちの活性化に一役

このしくみは、あくまで登録者の情報を提供するもので、派遣や斡旋をするものではありません。しかし、多くの利用者がつながることによって、市民活動の輪も大きく広がっていくことでしょう。

市では引き続き、地域の更なる活性化に向けて、皆さんの活動を支援していきます。

問い合わせ「わらびネットワークステーション」（中央1-23-8 くるる1階 ☎445・7256）

蕨

いま

むかし

- 317 -

リンデン市との

市民交流

昭和52年に、ドイツのスポーツ少年団が蕨市を訪れたことから始まったドイツ・リンデン市との市民交流。54年から、2年ごとにお互いのまちを訪れ、市民レベルでの親睦を重ねています。また、平成14年には、両市と両市議会が盟約書を交わし更なる友好を約束しました。

昔の写真は、昭和56年、リンデン市民団が初めて来蕨した際、市庁舎前で記念撮影したものです。

ウルリッヒ・レンツ市長を名誉団長に結成された市民団43人は、4月4日から19日まで日本に滞在。蕨では、施設見学やお花見のほか、開設したばかりの市民体育館で日本の武道を体験するなど、大いに交流を深めました。その後も30年以上にわたり、両市の交流にご尽



情報ダイヤル

掲載は無料です
 秘書広報課 (☎433・7703)

〔見に来ませんか〕

▶きつつきの会15周年記念コンサート
 (リコーダーアンサンブル) 6月1日
 午後1時半 中央公民館 無料<福田・☎431・2484>

▶第96回民謡民舞大会 12日 午前10時
 市民会館 無料<橋本・☎432・3194>

〔仲間になりませんか〕

▶竹紫館剣道教室 月・水・金曜日=午後6時
 土曜日=午前9時半 同館
 小・中学生<浅野・☎090・9142・8786>

▶蕨中央水彩画クラブ 第1・3土曜日
 午後1時 中央公民館 入会金1,000円
 月1,500円<杉山・☎445・1392>

▶リボンキッズ(新体操) 月3回木曜日
 午後3時40分 市民体育館 入会金1,000円
 月3,000円 3~6歳<畠山・☎070・6574・6656>

▶南囲碁クラブ 火曜日 午前9時半
 南公民館 無料<井上・☎442・0259>

▶英会話ハッピークラブ 金曜日 午後1時半
 中央公民館 月6,000円
 アメリカ人講師による指導<嶋田・☎431・7569>

▶蕨北町サッカースポーツ少年団 土・日曜日・祝日 北小学校 月1,500~2,000円
 (未就学児は年間1,000円) 年中~小学生
 活動時間は学年で異なります<小泉・☎090・4948・5936>

▶福寿会(民謡) 月3回火曜日 午後1時半
 文化ホールくるる 月1,500円<板坂・☎431・2866>

▶太極拳圓松会 月曜日 午前9時半
 文化ホールくるる 月2,000円<石井・☎080・1353・7936>

〔参加しませんか〕

▶太極拳泉(初心者講習会) 11日・18日・25日
 午後2時 長泉院 無料<浅賀・☎431・7125>

▶第1回100歳を健康で迎えるための記念健康講演会 26日 午前9時半
 市民会館 300円<平田・☎444・2222>

▶日帰り旅倶楽部 6月22日 日野・高幡不動と新選組 1,000円<岩本・☎090・3431・4295>

▶ダンスパーティー 4日・9日・25日 午後1時
 文化ホールくるる 499円<犬塚・☎441・7373>

4月2日、南公民館で「子どもサイエンス」が開かれました。児童13人がハンドパワーボトル作りに挑戦し、容器を握った

楽しみながら科学体験



0日以上の蕨では、更なる交通安全に向け、4月5日、イトーヨーカドー錦町店にて春の全国交通安全運動出発式を開催。交通安全関係団体や応援に来た蕨高校バトン部の皆さんが、自転車安全運転などを呼びかけながら、交通安全の輪を広げていました。

広げる「交通安全」の輪



市民の皆さんと市長が直接語り合う、「市長タウンミーティング」が4月13日から20日までの間、各地区の公民館で開かれました。頼高市長から新年度予算や施策の説明をした後、多くのかたから市政やまちづくりへの貴重なご意見をいただきました。参加者計385人。

タウンミーティング開催



4月18日、ふれあい交流協定を結んでいる群馬県片品村で、わらびりんこの植樹式が行われました。蕨市から15人が出席し、地元の園児たちも迎えてくれた式典で1本の苗木を寄贈。同村との技術交流を通して、わらびりんごの更なる普及や商品開発を進めています。

わらびりんごを片品へ



新入生を全校児童で歓迎しようと、各小学校で開かれた、「1年生を迎える会」。西小学校では、4月23日に開催されました。上級生の歌や演奏、メッセージなどを心に刻んだ新入生67人は、6年生と手をつないで退場しながら、小学生になった喜びをかみしめていました。

新たな友達迎える集い



力されたレンツ氏が、今月末で市長を勇退します。その功績をたたえ、蕨市は「けやき文化賞特別賞」を贈呈。3月30日の式典(今の写真)に合わせて来蕨した同氏は、蕨市民とあらためて親交を深めるとともに市民交流の更なる発展を誓いました。

運動して健康づくり 今月29日は わらびチャレンジデー

15分以上運動した人の参加率をまちどうして競うチャレンジデーに今年も蕨市が参戦します。今回の対戦相手は山梨県甲斐市。勝つと相手庁舎に蕨市旗が掲揚され、蕨の地域力をアピールする絶好のチャンスです。皆さんの参加をお待ちしています。

親と子の ニュースの 小窓



「今年も勝って、蕨の旗をなびかせましょう」と事務局

自治体間で15分運動した人の率を競う

お母さん お父さん、29日は車じゃなくて、駅まで歩いて出勤してね。

お父さん もしかして、今年もこの時期が来たか。フラビ そう。チャレンジデーの日だよ。

お父さん たしか、全国規模で行われるスポーツイベントだったよな。フラビ 15分以上運動した人の参加率をまちどうして勝負するんだ。

お母さん このイベントはカナダが発祥らしいわ。運動によって、健康づくりに励むことが目的だから、参加はスポーツに限らず、家での体操や通勤・通学、散歩でもいいの。フラビ その日の午前0

お父さん ところで今年の対戦相手はどこなの？
お母さん 山梨県甲斐市（下囲み参照）。チャレンジデーの参加は、蕨と同じく4回目で、前回の参加率は70%以上と強敵よ。
お父さん 今回の相手も

対戦相手の甲斐市に勝って蕨のPRを

時から午後9時までに運動すればいいんだよね。僕も通学で参加できるや。

お父さん 昨年の結果はどうだったんだっけ？
お母さん 愛知県碧南市と対戦して、蕨は市民の6割以上（63・1%）が参加して勝ったのよ。

フラビ これで通算2勝1敗だね。このときは勝ったから、蕨の旗が碧南市役所に掲げられたんだ。

お母さん そうね。チャレンジデーにはユニークなルールがあつて、負けた自治体は、対戦相手の市旗を庁舎のメインポールの1週間掲げるのよね。
お父さん 今年も勝って蕨をアピールしよう！

手ごわそうだな。それで、参加するにはどうすればいいんだっけ？

お母さん 当日、運動を予定している人は、今月の『広報蕨』に折り込まれているちらし兼参加報告票を公民館や体育館な

どにある登録ボックスに入ればいいのよ。

フラビ 電話やメールでも登録できるし、当日の参加もオッケーだよな。

お母さん もちろん。でも、1日に何回運動しても登録は1人1回までよ。
お父さん おっ！当日は市民体育館を無料開放して、体験教室や公開練習が開かれたり、市民公園や公民館でも催しが予定

されたりしているんだな。
お母さん 参加者には記念品がもらえるそうよ。ほかにも詳しく決まりしだい、市のホームページでお知らせをするつて。
お父さん 健康づくりに取り組みながら、イベントを通して、地域の交流も深まりそうだな。
フラビ 29日が楽しみ！みんな協力しながら、勝てればいいな！

甲斐市ってどんなまち？

甲斐市は山梨県の北西部に位置し、市の南部は豊かな農作物を育む一方、情報技術産業の集積地でもあり、北部には森林地帯を有しています。人口7万4,487人（平成25年1月末現在）、市域面積は71.94平方キロメートル。



参加報告はお近くの公民館か電話やメールで

参加報告票は必ず29日の午後9時までに、各公民館などにある登録ボックスに入れてください。また、電話やファクシミリ、Eメールでも参加報告ができます。申し込み=チャレンジデー実行委員会事務局（☎433・7730 ☎433・7731 Eメールhotaiku@city.warabi.saitama.jp）



先日、NHKのラジオ番組「ふるさと自慢うた自慢」の公開録音が、蕨市民会館大ホールで行われました。この番組は、男女各3人の出場者が、男性チーム、女性チームに分かれ、それぞれが、ふるさと自慢を大いに語り、カラオケを披露するという人気番組です。ゲストは、歌手の千昌夫さん、柏原芳恵さんで、チームのキャプテンを務めました。私も、冒頭のご挨拶に

ほっと・エッセイ 59

蕨のふるさと自慢が
NHKラジオで放送

市長 頼高英雄

続き、皆さんのふるさと自慢と歌を聞かせていただきましたが、出場者の皆さんが、蕨駅開設40年、蕨駅開業120周年、大人のプリン、わらびりんご、成人式発祥の地、人間雛のひなまつりなど、大いに蕨のふるさと自慢を語っている姿を見て、とてもうれしくなりました。同時に公開録音が行われた「ふるさと自慢コンサート」では、蕨甚句も披露されました。まちへの愛着の高さこそ蕨の良さ、魅力であり、今後とも全国に誇れるまちづくりに全力を尽くしていきたいと思います。なお、会場に行けなかったという皆さん、ご心配なく。放送は11日と6月1日（お知らせ1ページ参照）です。ぜひ、お聴きください。

市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木曜日。
今月は2日。6月は6日です。
時間は午後1時～5時を予定
しています。

ご希望のかたは秘書広報課
(☎433・7701) へ

祝！蕨駅開業120周年 オリジナルロゴマーク完成



明治26年（1893）の開業以来、蕨の玄関口として、まちの変遷を見守り続けてきた蕨駅が、今年で開業120周年を迎えました。その節目の年に当たり、「蕨駅開設120周年記念事業実行委員会」が結成され、作成されたのが、このオリジナルロゴマークです。これは、蕨駅を走る京浜東北線の車両をモチーフに、市民の皆さんにも親しまれている「わらびりんご」



を取り入れた愛らしいデザインとなっています。色は基本色のインディゴをはじめ、京浜カラー、ブラック、モスグリーン、の計4色です。今後は、市内の各関係団体が主催するイベントのポスターやちらし、パンフレットなどに登場する予定です。

「優しくおっとりした姉の柚月（上）と明るく活発な妹の菜月（下）。そんな二人が夢中になっているのが、大好きなアニメの歌と踊りです。家の中はステージさながらで、マイクを手に『見て見て』と大興奮。私と夫は



ゆづき 柚月ちゃん
(3歳6か月)

なつき 菜月ちゃん
(2歳1か月)

すわ 敏宏さん
と しひろ 幸子さんの
長女・二女

北町4丁目

わが家のアイドル

—493—

かるた DE アンチエイジング



蕨市立病院
柴田 優子 医師

酸化ストレス②

酸化ストレスは、老化のみならず、高血圧、動脈硬化、心筋梗塞、胃潰瘍など、あらゆる臓器の疾患に関連を持つとされています。

ます。防御として体内ではコエンザイムQ10という抗酸化物質が作られています。有酸素運動（ウォーキングなど）をすることで、更に抗酸化力を高めることができます。また、ビタミンA、C、E、コエンザイムQ10、カテキン、リコピンといった抗酸化物質を多く摂取するなど、バランスのよい食事がたいせつです。これらは野菜や果物、海藻、穀類などに含まれています。

健康増進（アンチエイジング）外来は木曜日午後。詳細は市立病院ホームページで

全日本アンサンブルコンテスト 銅賞

輝いています

ひと

あおきかのん
青木 花音 さん

いちずな思い更なる高みへ



大好きなクラリネットとともに

3

月20日に岩手県で開催された「第36回全日本アンサンブルコンテスト」。その高校の部で、県立蕨高校・クラリネット4重奏として、みごと銅賞に輝いたのは青木花音さん（16歳・錦町5丁目）です。総勢95人が在籍する吹奏楽部のなかで、当時1年生ながら、4重奏の主旋律を奏でる1stに抜擢され、全国大会出場に大きく貢献しました。幼い頃はピアノを習っていた青木さんがクラリネットに出会ったのは中学生のときです。吹奏楽部に入部したことをきっかけに、この木管楽器の放つ温かみのある音色に自然と魅了されていきました。クラリネットに出会ってか

ら、「真剣に音楽と向き合えるようになった」と話す青木さん。練習では、安定した発音のためのロングトーン、管楽器特有の奏法であるタンギングの技術を磨くなど、日々、理想とする音色を追求し続けます。そこには、「努力した分だけ音に表れる」との音楽に対するいちずな思いがあります。「全国大会出場」を目標に掲げ、昨年11月の地区大会から臨んだ同大会は青木さんにとって、高校入学後の初めての大会でした。「経験も未熟な私に1stが務まるのか」という不安。更には、練習方針をめぐりメンバーで議論したこともありましたが、お互いに支え合い、練習をともにするなかで、しだいに団結が強まっていきました。半年間の集大成として挑んだ全国の舞台では、緩急に富む曲調を表情豊かに奏で、みごと表彰台へ。その結果に喜びを感じる一方で、「勢いがなく自分の納得する演奏ができなかった」と青木さんは唇をかみます。その悔しさを胸に、「今年こそは全国で自分の演奏を」と前を見つめる青木さん。その澄んだ瞳の奥には、最高の舞台で美しい音色を奏でる自身の姿が映し出されています。

紹介します！ 皆さんの市民活動

キラリ!!
みんなの力

～わらび市民ネット～

協働で市民活動を支援
つなげる触れ合いの輪わらび市民ネット会長
うえだ 植田 富美子 さん

地域のつながりが強くコミュニティが豊かなまち。そんな蕨の市民活動の拠点として親しまれているのがわらびネットワークステーション（中央1-23-8 くるる1階）です。その取り組みの1つが市民活動登録団体へのサポート。約200のさまざまな団体にPRや交流の場を提供しています。4月には、「蕨市市民参画と協働を推進する条例」が施行され、市民活動の更なる充実への機運が高まっ

ています。そこで、市でも皆さんの活動を応援しようと、今月から前述のネットワークステーションの登録団体を紹介します。1回目は、「わらび市民ネット」（植田富美子会長）です。「私たちは、市と協働でネットワークステーションを運営し、市民活動登録団体の情報収集やその情報の発信、市民活動に関する相談受付のほか、『市民活動ネットワークフォーラム』を開催しています。更に今年には、『蕨駅開業120周年記念事業』の中間支援組織として、市民と企業、行政の潤滑油の役割を担います。人と人をつなぐ私たちの活動に、ご賛同ください」と植田会長は話してくれました。

同会への入会・市民活動登録団体に関する問い合わせは同ステーション（☎445・7256）



「蕨を更に元気なまちに」との思いで活動